

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

超音波画像によるびまん性肝疾患、肝腫瘍診断の検討

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 消化器肝臓内科 (研究責任者)松本 直樹

<研究期間>

承認日 ~ 西暦 2030年 12月 31日

<研究の目的と意義>

肝疾患の超音波診断は広く行われていますが、検査者の主観による診断が主で、客観的でないことが欠点です。それを克服する方法として画像解析、人工知能、深層学習などが挙げられる他、腹部超音波検査には診断基準の根拠となるエビデンスが不十分です。この研究では、日常診療を中心に超音波検査で得られた画像について、解析を行います。

<利用する試料・情報の項目>

超音波画像、その他各種画像診断、検査データ、診療記録等

<対象となる患者さん>

西暦 2012年 1月 1日～西暦 2030年 12月 31日の期間に当院で腹部超音波検査を受けた方

<研究の方法>

日本大学医学部附属板橋病院で超音波検査を行った患者さんの超音波画像を日本大学医学部附属板橋病院に蓄積します。蓄積された超音波画像を匿名化して電気通信大学の画像解析サーバへ送信、人工知能技術を用いて超音波画像を解析します。

<外部への試料・情報の提供等>

共同研究機関への画像情報の提供は、記録媒体の郵送または、電子的配信により行います。電子的配信は特定の関係者以外はアクセスできない状態で行います。その際、氏名や患者番号は削除され、対応表が無ければどの患者さんのものかわからないようにします。

対応表は、日本大学医学部消化器肝臓内科医局で保管・管理します。

<研究組織>

日本大学病院 消化器肝臓内科 小川真広

電気通信大学 大学院情報理工学研究科 小泉憲裕

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

消化器肝臓内科 氏名:松本 直樹

電話:03-3972-8111 内線:(PHS)8095

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1705)